

クラウドバックアップソフト



ユーザーマニュアル

2016年07月01日改定版

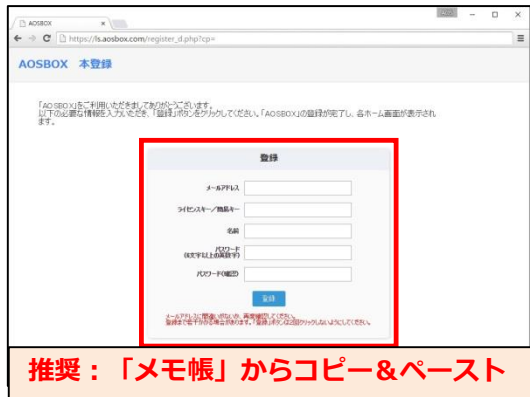
AOSDATA

1. インストールと初期設定	P03 ~ 05
2. アプリ画面説明	P06
–ホーム：アプリとWeb管理画面の違い	P06
–ホーム：バックアップ待機中	P07
–ホーム：バックアップ実行中	P08
–バックアップデータの選択：おまかせバックアップ	P09
–バックアップデータの選択：選んでバックアップ	P10
–バックアップデータの選択：ファイルフィルター	P11
–設定：スケジュール	P12
–設定：速度	P13
–設定：デュアルバックアップ	P14 ~ 15
–設定：高度な設定	P16 ~ 17
–設定：モバイルアプリ	P18
–設定：環境設定	P19
–復元	P20
3. Web管理画面説明	P21
–ホーム	P21
–マイコンピューター	P22 ~ 24
–アカウント設定	P25
4. 復元	P26
–アプリからの復元	P26 ~ 29
–Webブラウザからの復元	P30 ~ 31
–リモート復元	P32 ~ 33
5. バックアップマーカ	P34
6. 動作環境と注意事項	P35 ~ 38

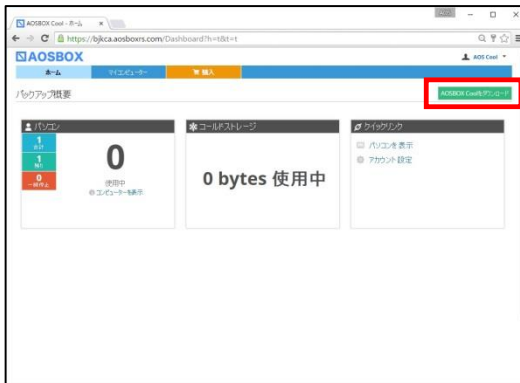
1. インストールと初期設定

以下の手順に従って、AOSBOX Coolをインストールし、バックアップを行います。

- ① Webブラウザから登録画面へアクセスし、メールアドレス、ライセンスキー（または簡易キー）、名前、パスワードを入力し、「登録」をクリックします。



- ② 「バックアップ概要」のページが開きますので、画面右上の「AOSBOX Coolをダウンロード」をクリックします。



- ③ ダウンロードした「AOSBOXCoolSetup」をダブルクリックします。



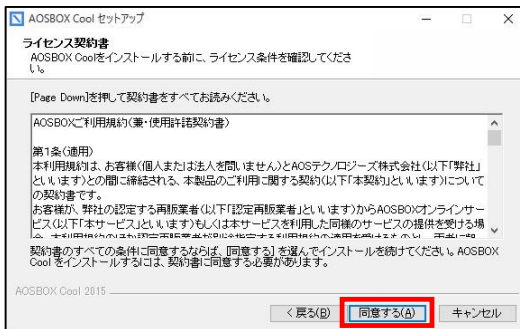
- ④ 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されることがありますが「はい(Y)」をクリックします。



- ⑤ 「AOSBOX Cool セットアップ」ダイアログが表示されます。「次へ(N)」をクリックします。



- ⑥ 「ライセンス契約書」が表示されますので、内容をご確認いただいた上で「同意する(A)」をクリックします。



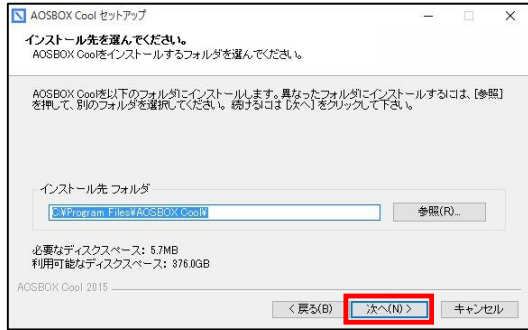
①登録画面のURL、ライセンスキーについては、販売店から提供されたものをご参照ください。

新規登録時のご注意

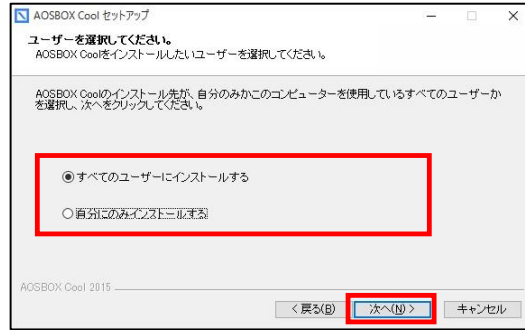
誤入力を防止するため、メールアドレスおよびパスワードは、メモ帳（Windows標準アクセサリ）に入力し、間違いが無いかが確認の上で、入力欄にコピー＆ペーストしてください。

1. インストールと初期設定

- ⑦インストール先を指定します。特に変更が無い場合はそのまま「次へ(N)」をクリックします。

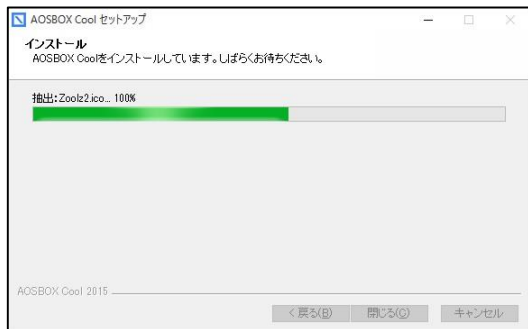


- ⑧インストール先のユーザーを選択し「次へ(N)」をクリックします。

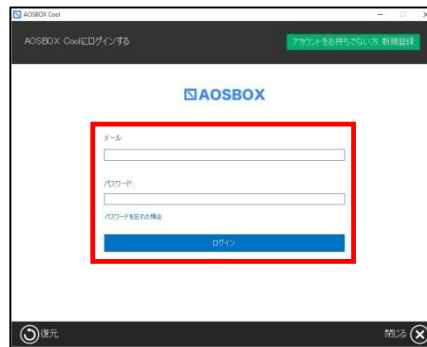


インストール先のご注意
特に必要が無い場合は、インストール先は変更しないでください。また、必要により変更する場合は、必ずインストール先に「AOSBOX」フォルダーを作成の上、そのフォルダーを指定してください。

- ⑨インストールが開始します。しばらくするとインストールが終了します。



- ⑩下画面が表示されます。①で登録したメールアドレス、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。



- ⑪「バックアップデータの選択」画面が表示されます。対象カテゴリーにチェックを入れ、画面右下の「→」をクリックします。



- ⑫「バックアップ設定」画面が表示されます。画面右下の「→」をクリックします。

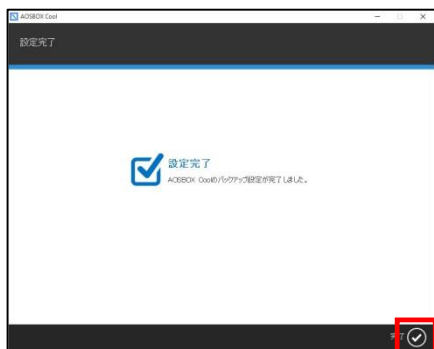


⑪個別にファイル・フォルダーをバックアップしたい場合は、画面上部の「選んでバックアップ」から選択します。

⑫スケジュール、その他の設定が可能です。以降の章で詳しく説明します。

1. インストールと初期設定

- ⑬ インストールが完了しました。画面右下の「✓」をクリックします。



- ⑭ 「AOSBOX Cool」ダイアログが表示されます。自動でバックアップを開始します。



- ⑮ 初回のバックアップは選択したファイルすべてをバックアップするため、時間がかかります。ご了承ください。

※すぐにバックアップを開始する場合は「今すぐ実行」をクリックします。

AOSBOX CoolのアプリとWeb管理画面のできることの違いを説明します。

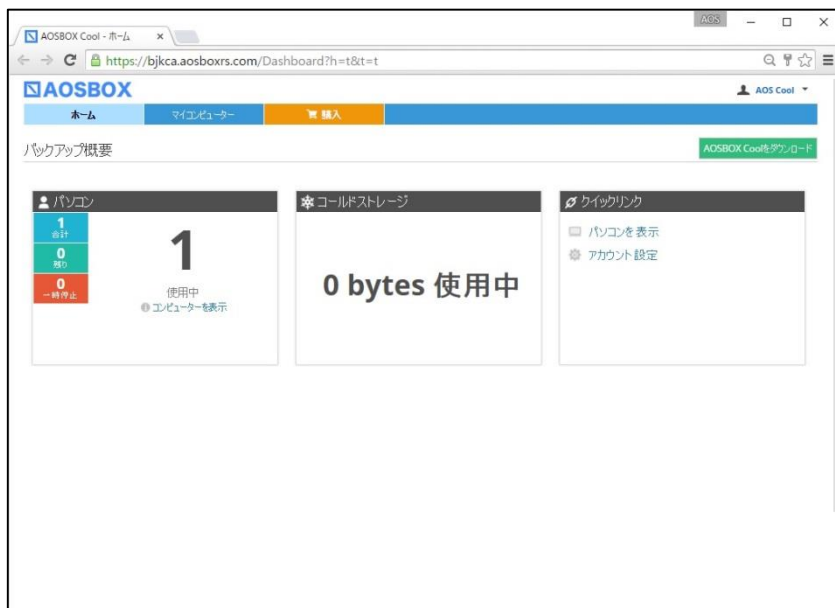
アプリのホーム画面



アプリでは以下の内容を実施できます。

- ・バックアップしたファイル・フォルダーを**元の場所**に復元する
- ・バックアップしたいカテゴリや、ファイル・フォルダーを選択する
- ・バックアップから除外したいファイル・フォルダーを選択する
- ・バックアップスケジュール等の設定を行う

Web管理画面のホーム画面



Web管理画面では以下の内容を実施できます。

- ・バックアップしたファイル・フォルダーを復元する
- ・削除したファイル・フォルダーの閲覧やダウンロードを行う
- ・アカウントの設定変更を行う

詳しい説明については「3. Web管理画面説明」をご参照ください。



バックアップ待機中の各詳細状況の表示を説明します。

A 次回のバックアップ: 1時間後 今すぐ実行

次回のバックアップが始まる予定時間を表示します。バックアップするファイル（待機中ファイル）がなければ、バックアップは実行しません。待機中ファイルがある場合は「今すぐ実行」が表示されます。「今すぐ実行」をクリックするとバックアップを実行します。

B 前回のバックアップ: 2分前


前回のバックアップが完了してからの経過時間を表示します。1時間以内は分単位で、24時間以内の場合は時間単位で、24時間以上は日数単位で表示します。

C バックアップした総ファイル: 12ファイル (114.76 MB)

既にバックアップ済のファイルの数、容量を表示します。違う場所に保存しているファイルでも内容が全く同じファイル=重複ファイルと認識した場合は、1か所のファイルだけをバックアップします。

D 待機中: 1ファイル

次回バックアップされる予定のファイルの数を表示します。待機中ファイルがない場合は次回のバックアップの時間になっても、バックアップは実行しません。また、別のプログラムによりロックされているファイルや、頻繁に更新されているファイルは、バックアップされずに次回のタイミングまで待機状態になっている場合があります。「XXファイル」をクリックすると次回バックアップするファイルの一覧を表示します。

E  114.76 MB/16 EB

無制限容量（16EB）の内、バックアップで使用しているバックアップスペースの容量を表示します。上記の場合、114.76MBをバックアップで使用していることとなります。



バックアップ実行中の各詳細状況の表示、基本メニューボタンを説明します。

A 次回のバックアップ: 標準モードで実行しています。

バックアップモードを表示します。標準モードと高速モードがあります。バックアップを優先させる場合は「高速モード」で、他の作業を優先させる場合は「標準モード」でご利用ください。

B 高速モードに切替

上記の（「高速モードに切替」を表示している）場合、「高速モードに切替」をクリックすると、高速モードになり表示が「標準モードに切替」に変わります。

C ネットワーク速度: 870 Kbps (速度調整)

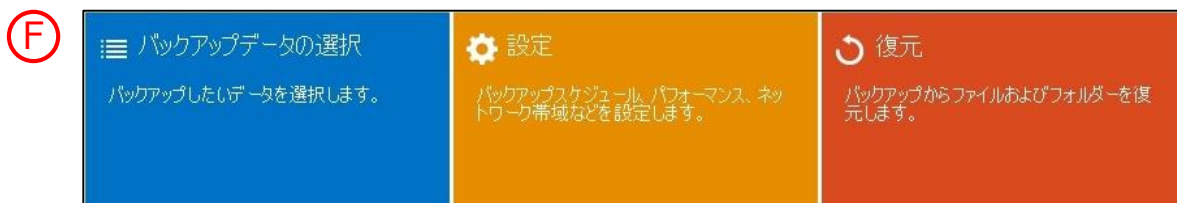
バックアップに利用しているネットワークの速度を表示します。「速度調整」をクリックすることで、ネットワークの使用帯域を制限することもできます。

D バックアップを停止する

バックアップを停止する時にクリックします。バックアップ実行中の時でも実行していない時でも、クリックして、バックアップを停止することが可能です。

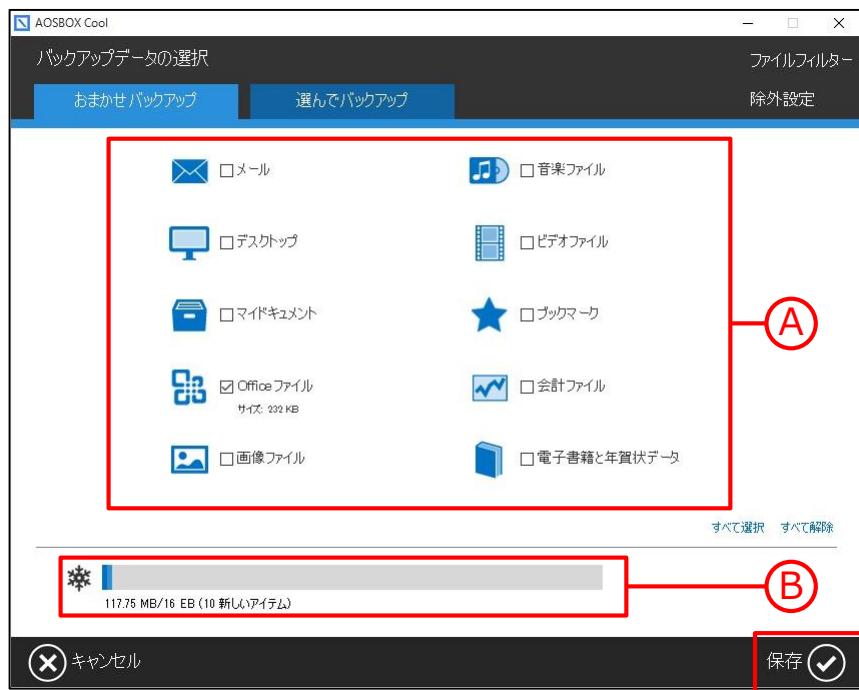
E ステータス: アップロード中です: C:\Users\AOS\Documents\Sample Data\Dummy Data\Dummy-001GB-01 (100%)

バックアップ実行中のファイルの状態を表示します。



上記パネルをクリックすると各設定画面に移動します。バックアップするカテゴリやファイル・フォルダーを選択したい場合は青いパネルを、バックアップスケジュールや、バックアップの環境を設定する場合は黄色いパネルを、バックアップしたデータを復元したい場合は赤いパネルをクリックしてください。

「おまかせバックアップ」は、写真、音楽など各カテゴリーごとにまとめてバックアップしたい場合に使用します。



A

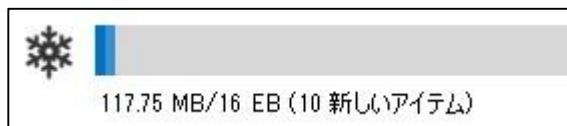
バックアップするカテゴリーを選択します。カテゴリー毎のバックアップするファイルの様子は「7. 動作環境と注意事項」の「バックアップ対象ファイル」をご確認ください。

ちょっとメモ

他のバックアップソフトの多くは、ファイル・フォルダーを自ら選択しなければなりません。そのため、新しく追加したファイルをバックアップの対象にし忘れることがありました。

「AOSBOX Cool」ではカテゴリーを選べば、対象ファイルは自動的にバックアップ対象になるので、バックアップをし忘れることがなくなります。

B

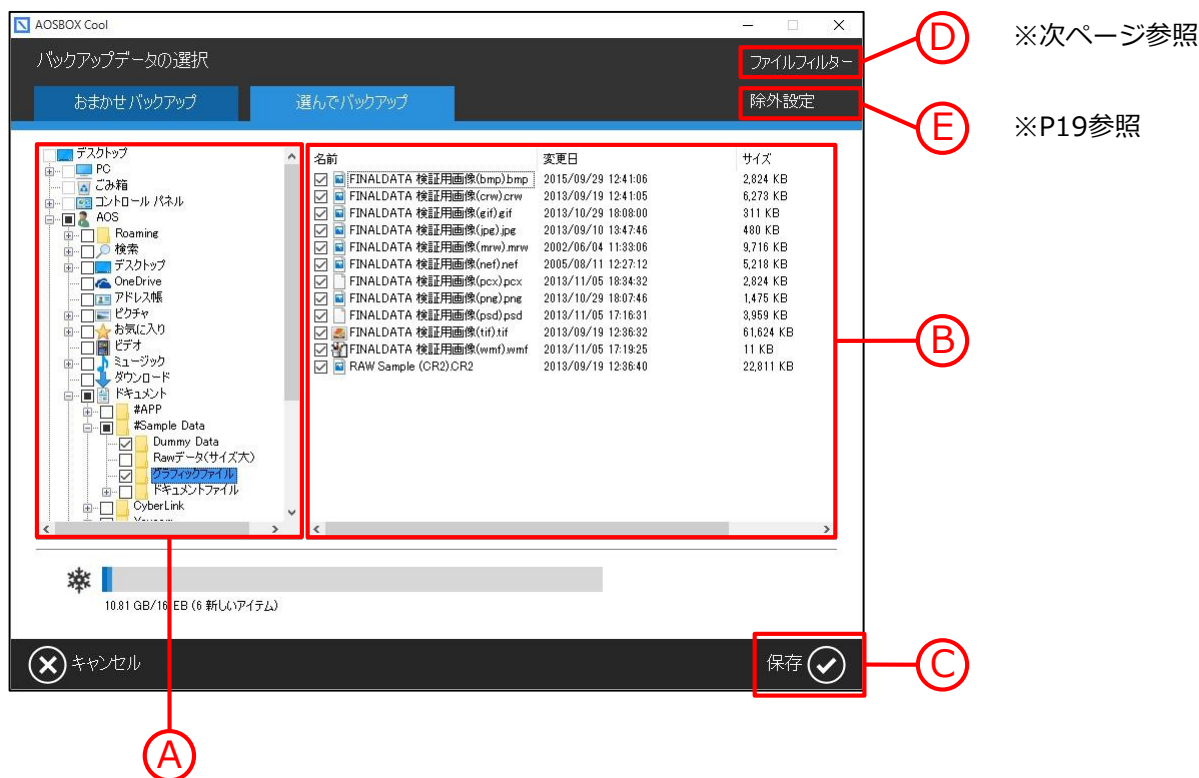


バックアップスペースの中で、既にバックアップで使っている容量を青色、上記画面で新たにチェックを入れた対象をバックアップするために必要な容量を水色で表示します。

C

バックアップしたい項目へのチェックが入れ終わったら「保存」をクリックします。設定に応じてバックアップが始まります。

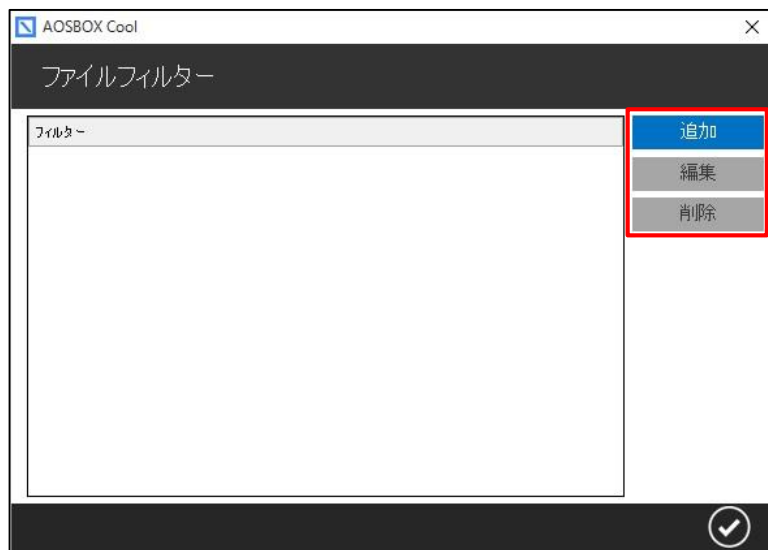
「選んでバックアップ」は、任意のファイル・フォルダーを個別に選択してバックアップしたい場合に使用します。



- (A) ツリーウィンドウに表示されているフォルダーを展開して、バックアップしたいファイルが格納されているフォルダーを選択します。
- (B) リストウィンドウに表示されたファイルのうち、バックアップしたいものにチェックを入れます。
- (C) ご希望の項目にチェックが入れ終わりましたら「保存」をクリックします。設定に応じてバックアップが始まります。

※ツリーウィンドウ、リストウィンドウで任意のフォルダーにチェックを入れると、そのフォルダーに格納されているすべてのファイル・フォルダーにチェックが入ります。

バックアップしたいファイル・フォルダー群の中で、一部除外したいものがある場合にこの機能を使用します。



A

A

「追加」：
条件設定画面に移ります。（次画面）

「編集」：
設定した条件を編集します。

「削除」：
設定した条件を削除します。



最初に以下の項目を選択します。

「すべてのパス」：
ファイル・フォルダーの場所に関わらずバックアップのすべてを対象にフィルター設定する場合。

「指定したパス」：
指定したパス（場所）を対象にフィルター設定する場合。

上記のどちらかを設定したら「拡張子や条件式でフィルターを行う」にチェックを入れ以下の項目を設定します。

※フィルター設定する場合は、何れかのバックアップで、ファイルをバックアップ対象にしている必要があります。

「次のファイル拡張子や条件式だけを含める」：
特定のファイルのみをバックアップしたい場合、チェックを入れて拡張子、条件式（正規表現）を記入します。

「次のファイル拡張子や条件式だけを除外する」：
除外したいファイルがある場合は、チェックを入れて拡張子、条件式（正規表現）を記入します。

「次より大きいファイルはバックアップしない」：
ファイルサイズを指定して、指定より大きいものを除外します。

「次より古いファイルはバックアップしない」：
更新日を指定して、指定より古いものを除外します。

ホーム画面で「設定」をクリックすると、以下のウィンドウが表示されます。最初に「スケジュール」の設定画面について説明します。ここでは、バックアップスケジュールの設定を行います。



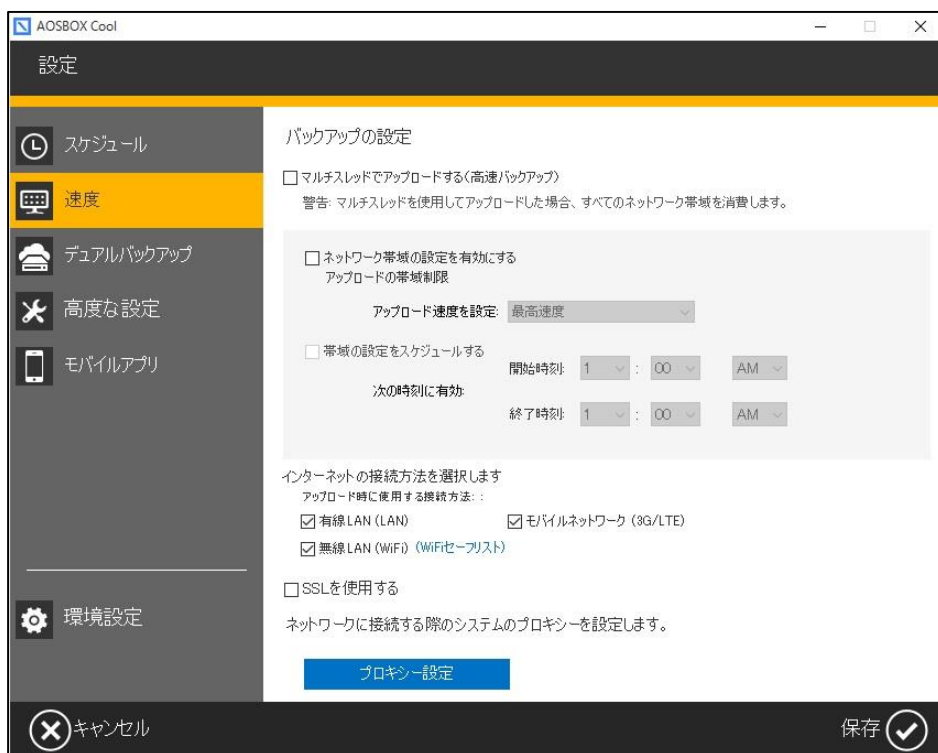
「等間隔でバックアップする」：
設定した時間間隔でバックアップを実行します。

「バックアップデータ整合性チェックの実行間隔」：
バックアップ対象になっているファイル・フォルダーの中で、バックアップ漏れがないか等をスキャンするタイミングを設定します。

「スケジュールを設定する」：
設定した曜日、時間毎にバックアップを実行します。

バックアップスケジュールは、「等間隔」もしくは「一定の時刻」のどちらかを選択できます。等間隔でバックアップする時は、「等間隔でバックアップする」にチェックを入れ、一定の時刻を設定する時は「スケジュールを設定する」にチェックを入れ、日時の入力を行ってください。

次に「速度」の設定画面について説明します。ここでは、ネットワーク帯域の設定やアプリの動作設定を行います。



「マルチスレッドでアップロードする（高速バックアップ）」：

アップロードを特にお急ぎの場合にチェックを入れます。すべてのネットワーク帯域を消費するため、通常はチェックを外しておいてください。

「ネットワーク帯域の設定を有効にする」：

このチェックを入れると、バックアップするファイルをアップロードする速度を制限することができます。

「帯域の設定をスケジュールする」：

このチェックを入れると、前項で設定したアップロードする速度を、任意の時間にのみ有効になる様に設定することができます。

「インターネットの接続方法を選択します」：

バックアップを行うタイミングを「有線LAN」「無線LAN」「モバイルネットワーク」の接続方法の中から選択して、制限することができます。さらに「無線LAN」では、WiFiセーフリストを設定して接続先を限定することができます。

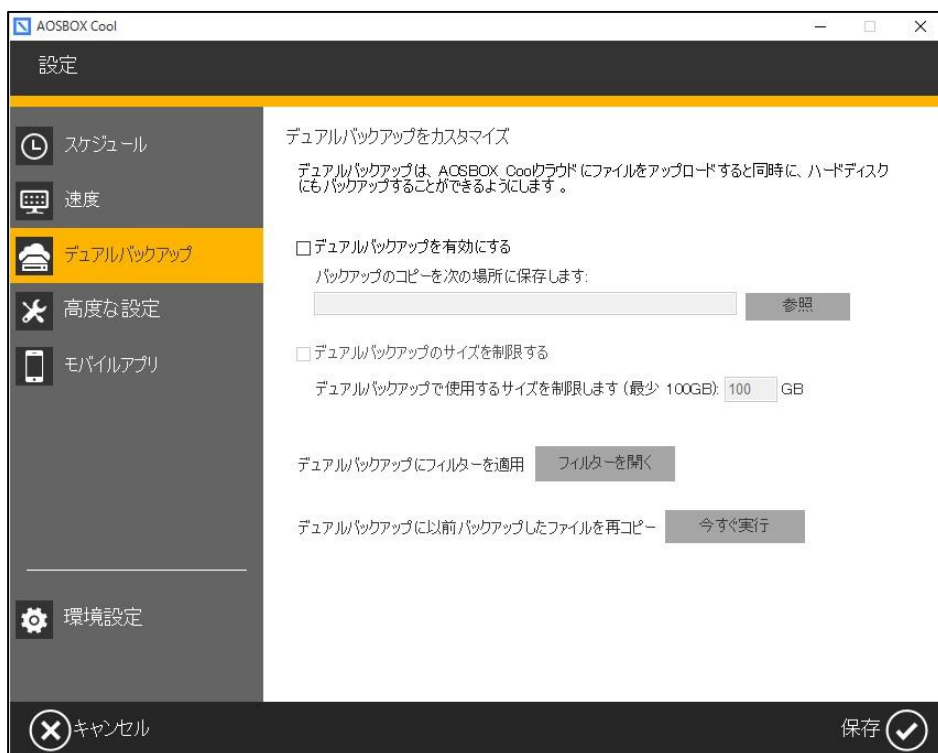
「SSLを使用する」：

データを暗号化して通信したい場合にチェックを入れます。

「プロキシ設定」：

お使いのOSのインターネットのプロパティ設定画面が起動します。

次に「デュアルバックアップ」の設定画面について説明します。ここでは、クラウドへバックアップしたものと同一バックアップをローカル上のドライブにも取る場合の設定を行います。



「デュアルバックアップを有効にする」：

このチェックを入れると、デュアルバックアップが有効になります。「参照」をクリックしてドライブにバックアップする場所を指定してください。

「デュアルバックアップのサイズを制限する」：

このチェックを入れると、ドライブにバックアップするサイズを制限することができます。最小100GBから指定する事ができます。

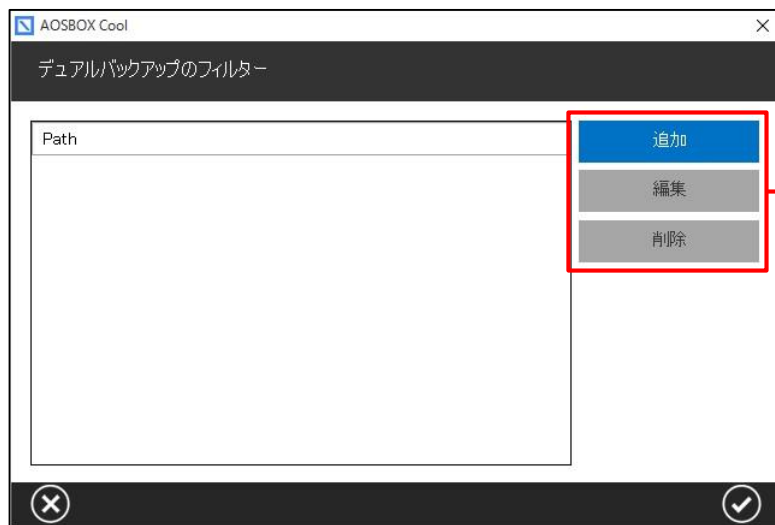
「デュアルバックアップにフィルターを適用」：

次ページをご参照ください。

「デュアルバックアップに以前バックアップしたファイルを再コピー」：

「今すぐ実行」をクリックするとデュアルバックアップを開始する以前にAOSBOXクラウドへバックアップしていたデータを、デュアルバックアップに含めることができます。

デュアルバックアップしたいファイル・フォルダー群の中で、一部除外したいものがある場合にこの機能を使用します。



A

A

「追加」：
条件設定画面に移ります。（次画面）

「編集」：
設定した条件を編集します。

「削除」：
設定した条件を削除します。



最初に以下の項目を選択します。

「すべてのパス」：
ファイル・フォルダーの場所に関わらずデュアルバックアップのすべてを対象にフィルター設定する場合。

「指定したパス」：
指定したパス（場所）を対象にフィルター設定する場合。

上記のどちらかを設定したら、以下の項目を設定します。

「次のファイル拡張子や条件式だけを含める」：
特定のファイルのみをバックアップしたい場合、チェックを入れて拡張子、条件式（正規表現）を記入します。

「次のファイル拡張子や条件式だけを除外する」：
除外したいファイルがある場合は、チェックを入れて拡張子、条件式（正規表現）を記入します。

次に「高度な設定」の設定画面について説明します。ここでは、各種詳細な設定を行います。



「選んでバックアップにおいて隠しファイルを表示する」：

「選んでバックアップ」で隠しファイルをバックアップ対象にしたい場合にチェックを入れます。

「パソコン起動時にAOSBOX Coolを実行する」：

パソコンの起動と同時にAOSBOX Coolも起動します。通常はチェックを入れておいてください。また、バックアップ開始のタイミングを指定して遅らせることができます。

「AOSBOX Coolのマーカ-を表示する」：

バックアップファイルのアイコンに、状況に応じたバックアップマーカ-を表示します。通常はチェックを入れておいてください。

「右クリックメニューを有効にする」：

ファイル・フォルダーにカーソルを合わせて、右クリックからバックアップ対象にすることができます。通常はチェックを入れておいてください。

「RAW画像のプレビューを生成（要追加処理）」：

サムネイルを生成して、Web管理画面上でRAW画像をプレビュー表示できるようにします。

「Web管理ページおよびモバイルアプリでのプレビューを有効にする」：

Web管理画面およびモバイルアプリ上で画像をプレビューできるようにします。また、サイズを指定してより大きなファイルのプレビューは制限をかけることもできます。



「VSS対象の拡張子」：

拡張子を指定することで、開いているファイルやロック中のファイルが存在していてもバックアップ処理を可能にします。

「ブロックレベル対象の拡張子」：

ファイルをブロック単位に分け、変更があったブロックのみをバックアップします。これによりアップロードにかかる時間と容量を軽減することができます。

「プレゼンテーションモードを有効にする」：

プレゼンテーション、ゲームプレイ、動画閲覧などの最中にバックアップを実行させたくない場合は、このチェックを入れます。

「バッテリーモードを有効にする」：

バッテリー残量が少なくなってきた時にバックアップを実行させたくない場合は、このチェックを入れます。

次に「モバイルアプリ」の設定画面について説明します。ここでは、AOSBOX Cool Viewerのダウンロードを行います。AOSBOX Cool Viewerは、パソコン用のAOSBOX Coolでバックアップしたファイルを閲覧、管理するためのアプリです。



「AOSBOX Cool Viewerをダウンロード」:
AOSBOX Cool Viewerのダウンロードページへ進みます。詳しくは別紙「AOSBOX Viewer マニュアル」をご参照ください。

次に「環境設定」の設定画面について説明します。ここでは、バックアップ対象の除外や、ログファイル取得についての設定を行います。



「隠しファイルをバックアップする」：

隠しファイルをバックアップ対象にする場合にチェックを入れます。

「バックアップの除外設定を有効にする」：

バックアップしたくないフォルダーのパスを指定して、バックアップ対象から除外する場合にチェックを入れます。

「追加」をクリックすると右のウィンドウが表示されるので、「除外対象」ボックスに除外したいフォルダーのパスを入力して「追加」をクリックします。また、必要であれば「説明」ボックスにわかりやすい説明を記入します。

※ここでは、ファイルを指定しての除外はできません。ファイル単位での除外設定が必要な場合は「バックアップデータの選択」内の「ファイルフィルター」で設定してください。



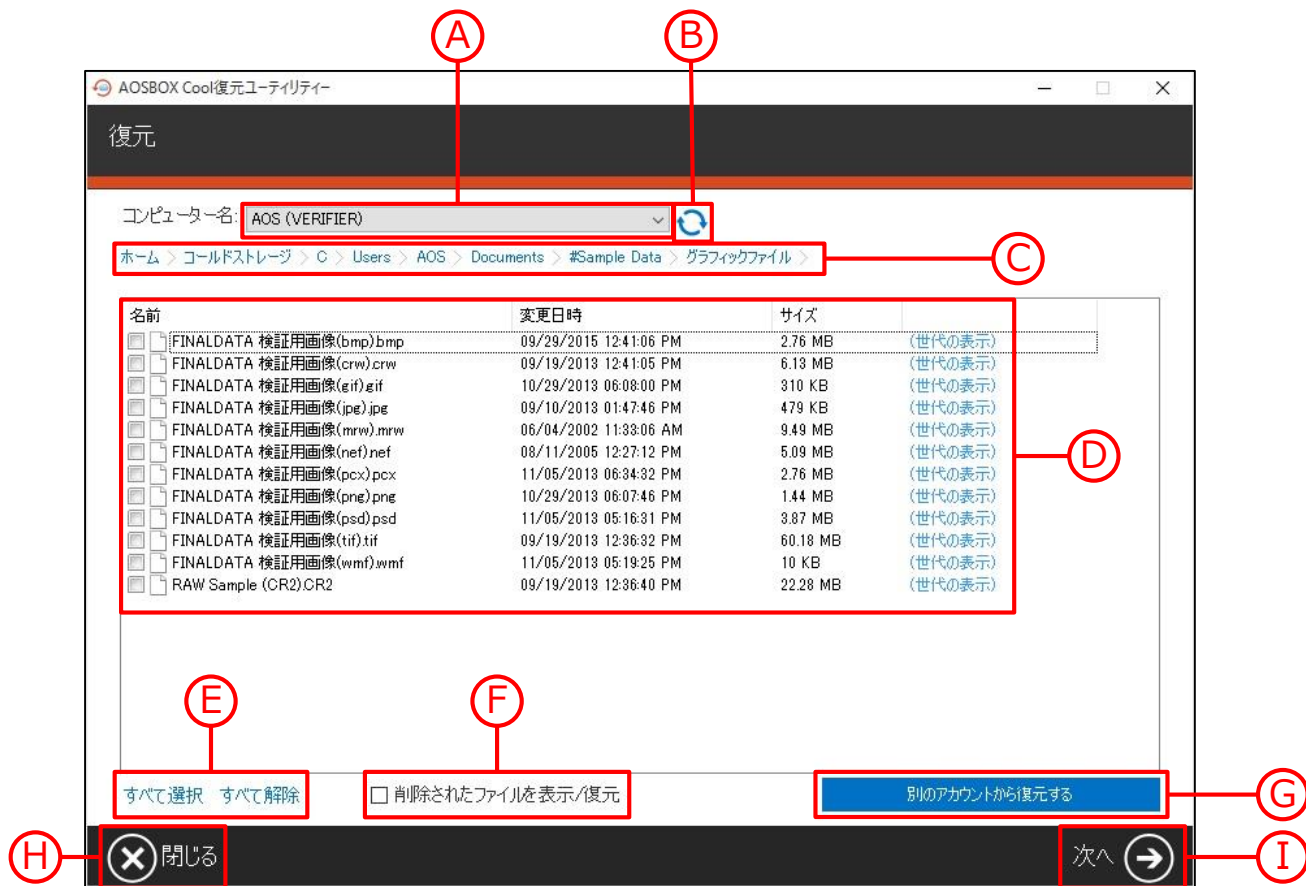
「ログファイルを取得する」：

AOSBOX Coolの動作履歴を取得したい場合にチェックを入れます。「ログを開く」をクリックすると、ログファイルの保存場所を参照できます。

「キャッシュドライブを変更」：

AOSBOX Coolのキャッシュファイルを保存するドライブを変更できます。空き容量が2GB以上でNTFSフォーマットのドライブを選択してください。

ホーム画面で「復元」をクリックすると、以下のウィンドウが表示されます。



- (A) バックアップしているパソコンの名前を表示しています。
- (B) 表示している内容を最新の情報に更新します。
- (C) 下のウィンドウに表示しているファイルの保存場所（フォルダー）を表示しています。各フォルダー名をクリックすることにより、フォルダー内容を参照することができます。
- (D) バックアップしているファイル・フォルダーの一覧を表示しています。
- (E) ウィンドウ「D」に表示されているファイル・フォルダーのチェックを一括（選択／解除）します。
- (F) チェックを入れると、パソコンから削除されたファイル・フォルダーを表示します。
- (G) 別のアカウント（例：別のパソコンでバックアップしたデータ）から復元したい場合に、使用するボタンです。
- (H) このウィンドウを閉じます。
- (I) 復元の詳細手順へ進みます。詳しくは「4. 復元」の解説をご参照ください。

この画面では、使用中のコンピューター、ストレージ使用量等、AOSBOX Coolを使用するにあたって基本的な情報を表示しています。

The screenshot shows the AOSBOX Cool dashboard in a web browser. The browser address bar shows the URL: https://bjkca.aosboxrs.com/Dashboard?h=t&t=t. The dashboard has a navigation bar with 'ホーム' (Home), 'マイコンピューター' (My Computers), and '購入' (Purchase). A user profile dropdown is labeled 'AOS Cool'. A 'AOSBOX Coolをダウンロード' button is visible. The main content area is titled 'バックアップ概要' (Backup Summary) and contains three sections: 'パソコン' (PC) showing 1 in use, 'コールドストレージ' (Cold Storage) showing 1.3 GB used, and 'クイックリンク' (Quick Links) with 'パソコンを表示' (Show PCs) and 'アカウント設定' (Account Settings) links. Red callouts A-F point to these elements.

- (A) 「マイコンピューター」へ移動します。
- (B) 現在ログインしているアカウントを表示しています。ここからアカウント設定、ログアウトが可能です。
- (C) AOSBOX Coolクライアントプログラムをダウンロードします。
- (D) このアカウントで使用中のパソコン台数を表示しています。
- (E) 使用中の容量を表示しています。
- (F) 「アカウント設定」へ移動します。

この画面では、バックアップしているファイル・フォルダーの詳細を表示します。また、この画面上でファイル・フォルダーのダウンロードを行うことができます。

The screenshot shows the AOSBOX web interface. The main content area displays a list of files and folders under the path 'ルードストレージ > C > Users > AOS > Documents > #Sample Data > グラフィックファイル'. The table below shows the details of these files:

名前	サイズ	更新日時
FINALDATA 検証用画像(bitmap).bmp	2.76 MB	2015/09/29 12:41
FINALDATA 検証用画像(crw).crw	6.13 MB	2013/09/19 12:41
FINALDATA 検証用画像(gif).gif	310.16 KB	2013/10/29 18:08
FINALDATA 検証用画像(jpg).jpg	479.19 KB	2013/09/10 13:47
FINALDATA 検証用画像(mrw).mrw	9.49 MB	2002/06/04 11:33
FINALDATA 検証用画像(nef).nef	5.09 MB	2005/08/11 12:27
FINALDATA 検証用画像(pcx).pcx	2.76 MB	2013/11/05 18:34
FINALDATA 検証用画像(png).png	1.44 MB	2013/10/29 18:07
FINALDATA 検証用画像(psd).psd	3.87 MB	2013/11/05 17:16
FINALDATA 検証用画像(tif).tif	60.18 MB	2013/09/19 12:36
FINALDATA 検証用画像(wmf).wmf	10.02 KB	2013/11/05 17:19

- (A) 「ホーム」へ移動します。
- (B) 現在参照しているコンピューターの名前を表示します。
- (C) 現在参照しているパスを表示します。
- (D) 表示しているディレクトリ以下層のファイル・フォルダーを検索します。
- (E) 現在参照しているフォルダーの内容詳細を表示します。
- (F) ファイル・フォルダーの表示形式をリスト形式/アイコン形式に切り換えます。
- (G) 次ページ以降をご参照ください。

G 項目別に以下をご参照ください。



: 画面の再読み込み（更新）を行います。



: 現在参照しているフォルダー内から任意のファイル・フォルダーをダウンロードします。
(詳細はP30へ)



: 現在参照しているフォルダー内から任意のファイル・フォルダーを削除します。

「詳細」をクリックすると、以下の拡張メニューを表示します。

◀ 世代を表示

: バックアップしたファイルのバージョン履歴を一覧で表示します。以下の図の様に、バックアップした世代別でダウンロードすることができます。

名前	操作	サイズ	更新日時
FINALDATA 検証用ファイル(doc).doc (最終)	ダウンロード	23.50 KB	2015/09/30 09:19
FINALDATA 検証用ファイル(doc).doc (1)	ダウンロード 削除	25.50 KB	2013/10/29 17:52

世代B (2015/09/30 09:19)

世代A (2013/10/29 17:52)

✕ 削除したファイルを隠す

: バックアップ後にパソコン上から削除したファイル・フォルダーの(表示/隠す)を行います。削除したファイル・フォルダーは、以下の図の様に薄い赤字で表示されます。これらの削除ファイルは、通常ファイルと同様に復元が可能です。

名前	サイズ	更新日時
<input type="checkbox"/> FINALDATA 検証用画像(mrw).mrw	9.49 MB	2002/06/04 11:33
<input type="checkbox"/> FINALDATA 検証用画像(pcx).pcx	2.76 MB	2013/11/05 18:34
<input type="checkbox"/> FINALDATA 検証用画像(psd).psd	3.87 MB	2013/11/05 17:16
<input type="checkbox"/> FINALDATA 検証用画像(wmf).wmf	10.02 KB	2013/11/05 17:19
<input type="checkbox"/> FINALDATA 検証用画像(bmp).bmp	2.76 MB	2015/09/29 12:41
<input type="checkbox"/> FINALDATA 検証用画像(crw).crw	6.13 MB	2013/09/19 12:41
<input type="checkbox"/> FINALDATA 検証用画像(gif).gif	310.16 KB	2013/10/29 18:08

削除ファイル

コンピュータを有効にする

: 一時停止したコンピュータのバックアップを再開します。

アーカイブする

: コンピューターをひとつにまとめます。今まで使用していたパソコンと違うパソコンでバックアップを開始する時等に必要となる機能です。

一時停止する

: コンピューターのバックアップを一時停止します。

コンピュータを削除する

: 選択したコンピュータの登録をAOSBOX Coolから削除します。こクアップデータはすべて削除されます。

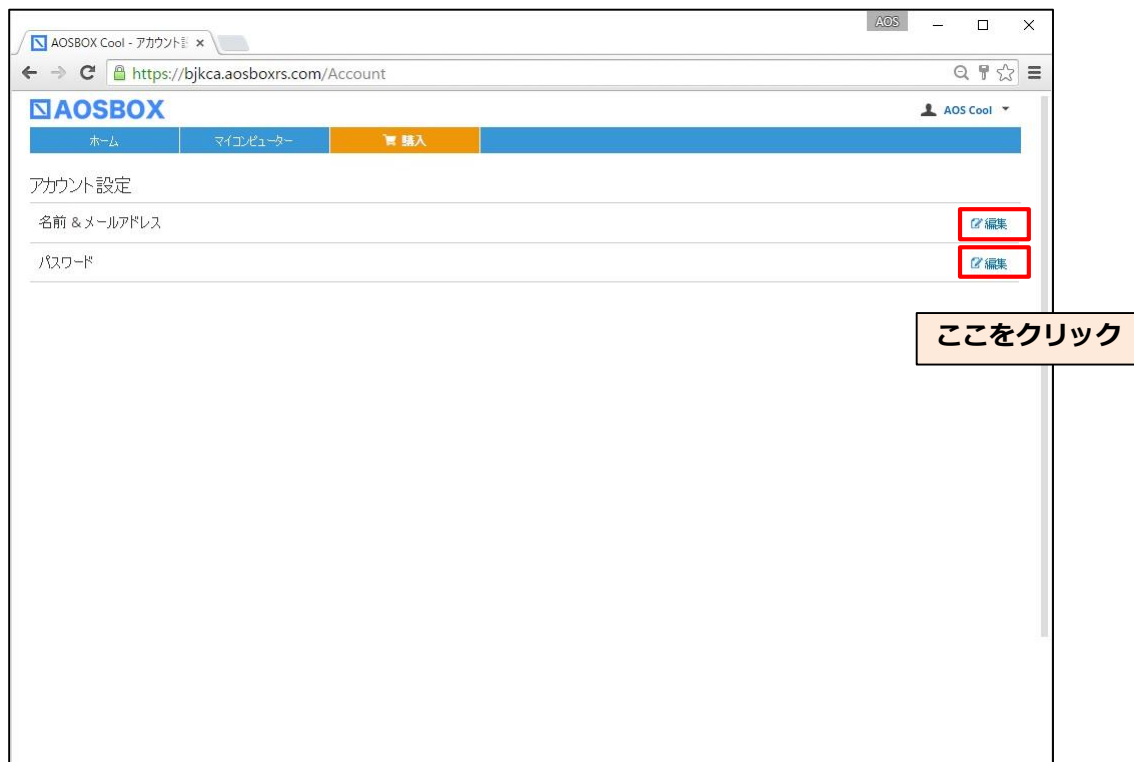
リモート復元

: 現在参照しているフォルダー内から任意のファイル・フォルダーをリモート操作によりアプリから復元します。(詳細はP31へ)

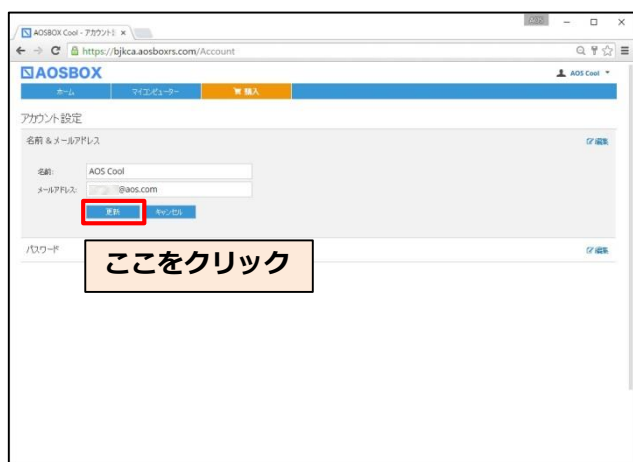
キーボードショートカット

: キーボードショートカットの一覧を表示します。

この画面では、名前、メールアドレス、パスワードの更新を行うことができます。それぞれ変更したい項目の「編集」をクリックします。



名前、メールアドレスの更新



変更したい項目を入力して、「更新」をクリックします。

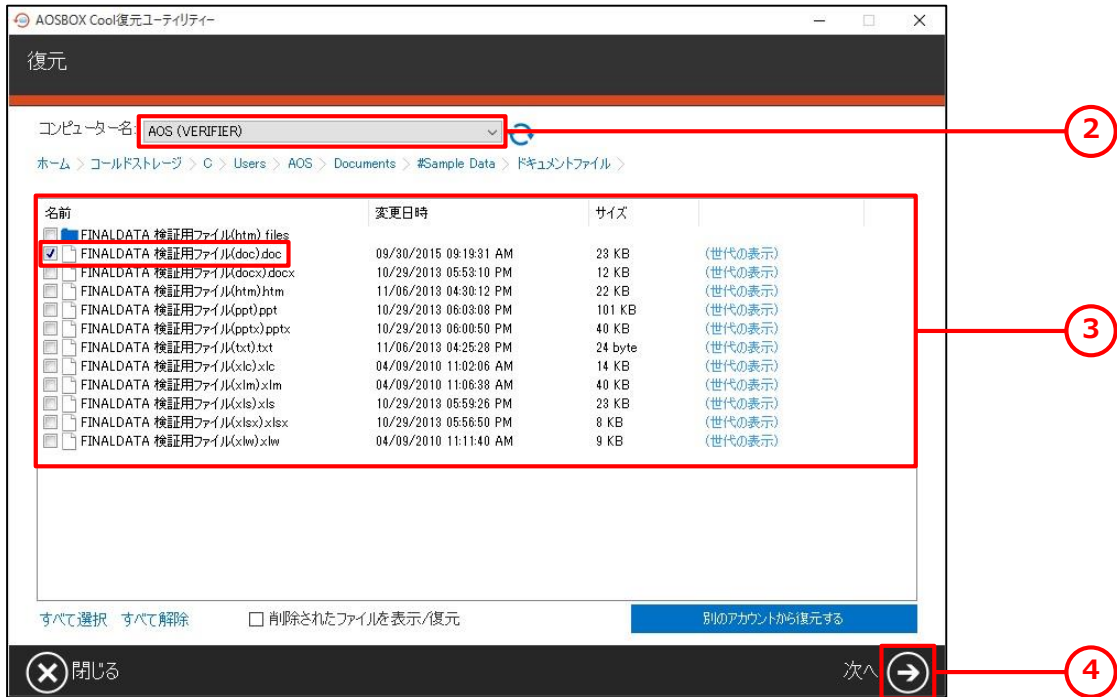
パスワードの変更



「今までのパスワード」、「新しいパスワード」、「パスワードの確認」すべてを入力して、「パスワードを変更」をクリックします。

アプリからバックアップデータを復元する方法を説明します。

- ① AOSBOX Coolを起動してホーム画面で「復元」をクリックし、以下のウィンドウを表示します。



- ② 復元したいデータがあるコンピューターを、プルダウンメニューから選択します。

- ③ フォルダーアイコンをクリックして、復元したいデータがあるフォルダーを表示して、対象のファイル・フォルダーにチェックを入れます。※「(世代の表示)」をクリックすると以下ウィンドウが表示され、復元したい世代を選択することもできます。



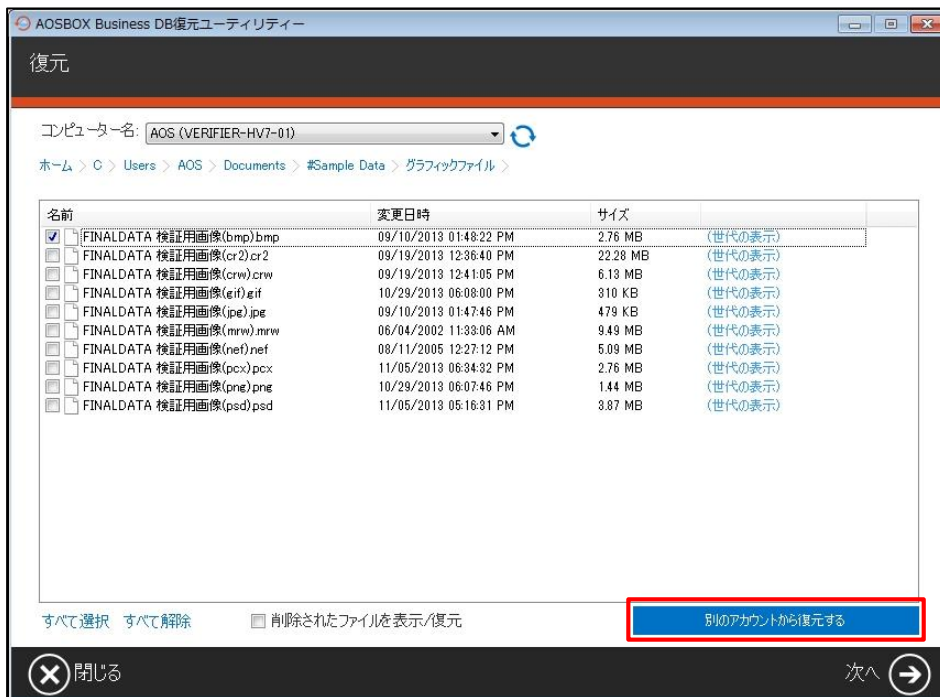
④

上図の「→」をクリックします。世代を選択した場合は、右図の「✓」をクリックします。

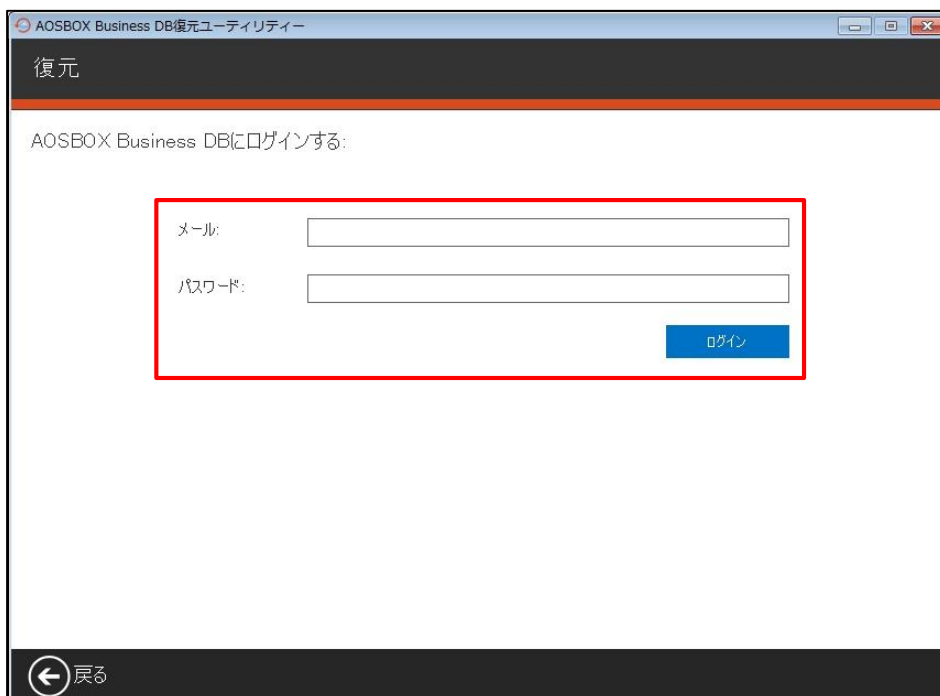
世代を選択した場合

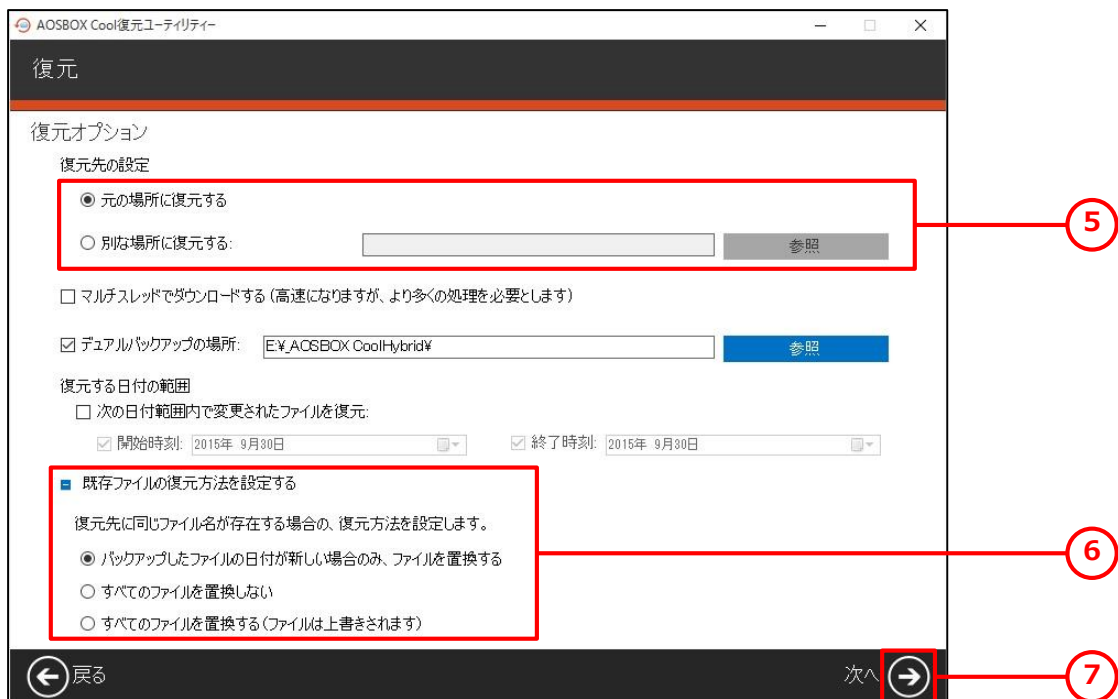
④

「別のアカウントから復元する」をクリックして、現在のパソコンに登録しているアカウントとは別のアカウントから復元を行うことも可能です。



復元したいデータがあるアカウントの情報を入力します。以降の手順は通常の復元と同じです。





- ⑤ ファイル・フォルダーを復元する場所を選択します。別の場所に復元する場合は、「参照」をクリックして保存場所を指定します。

マルチスレッドでダウンロードする：ダウンロードを特にお急ぎの場合にチェックを入れます。通常はチェックを外しておいてください。

デュアルバックアップの場所：デュアルバックアップを設定している場合、ここにアドレスが表示されます。

復元する日付の範囲：チェックを入れて開始時刻と終了時刻を設定すると、復元範囲を限定することができます。

- ⑥ 復元先でファイル・フォルダーが重複した場合の処理を選択します。

「バックアップしたファイルの日付が新しい場合のみ、ファイルを置換する」

→復元しようとしているファイルとパソコン上のファイルを比較して、復元しようとしているファイルの方が新しい場合のみ、新しいファイルでパソコン上のファイルを上書きします。

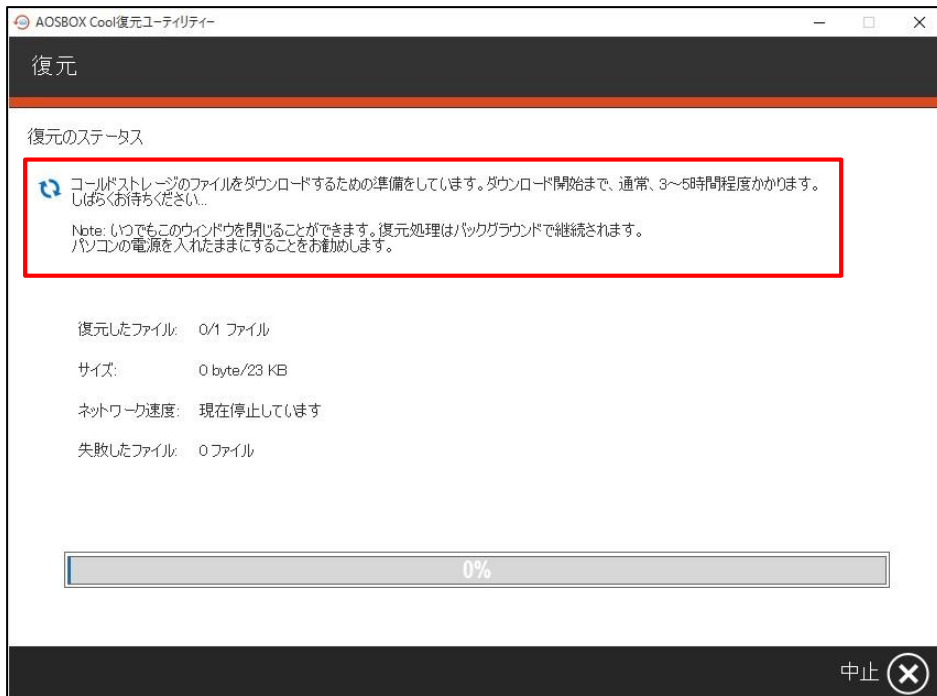
「すべてのファイルを置換しない」

→復元しようとしているファイルとパソコン上のファイルが重複した場合、そのファイルは復元しません。

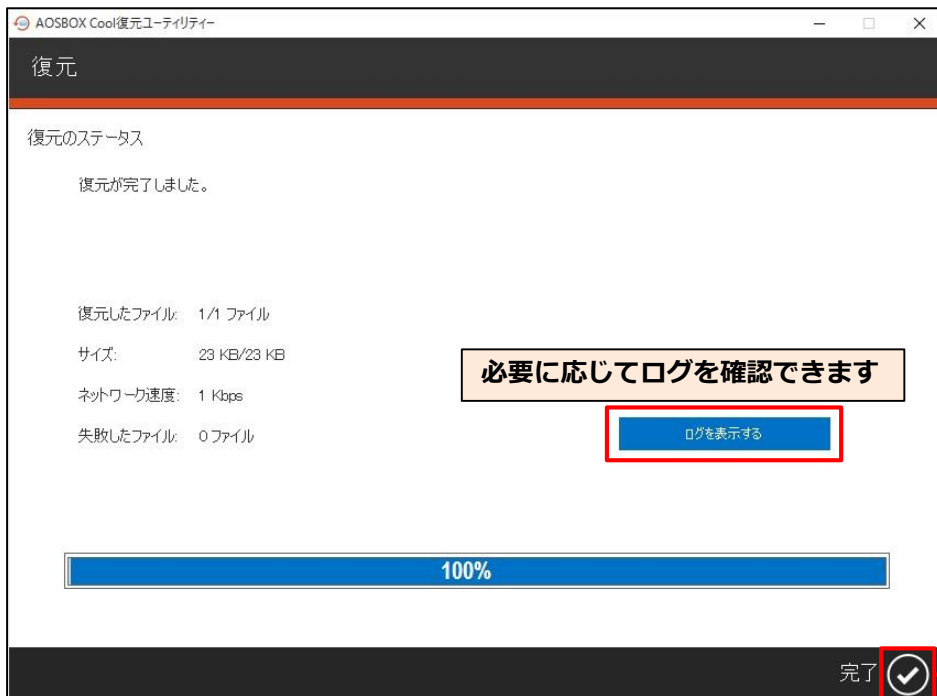
「すべてのファイルを置換する（ファイルは上書きされます）」

→復元しようとしているファイルとパソコン上のファイルが重複した場合、ファイルの新旧にかかわらずクラウドでバックアップしていたファイルでパソコン上のファイルを上書きします。

- ⑦ 「次へ」をクリックすると、復元を開始します。

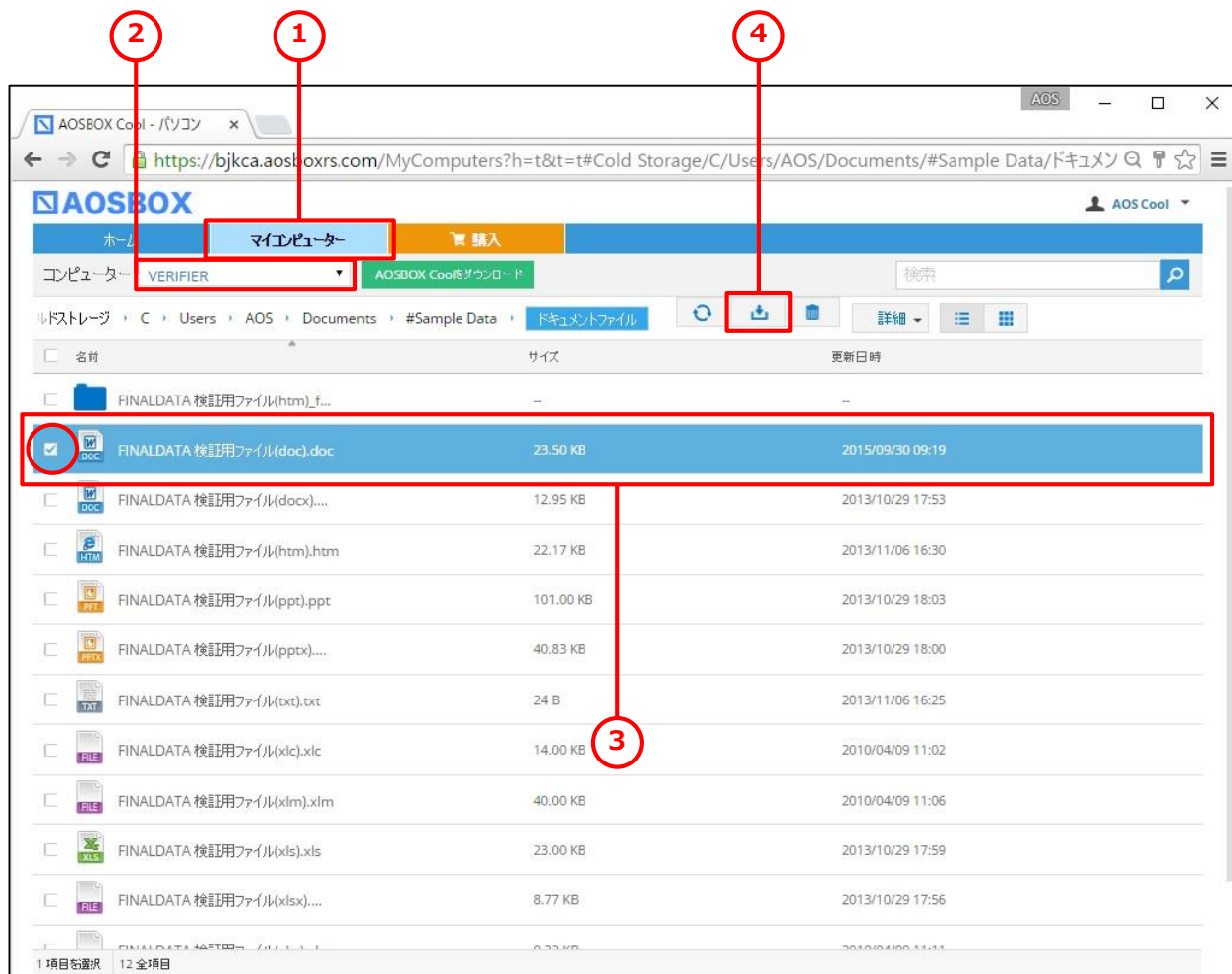


ダウンロードが開始されるまで、3～5時間程度の時間を要します。PCの電源は入れたままにしておいてください。



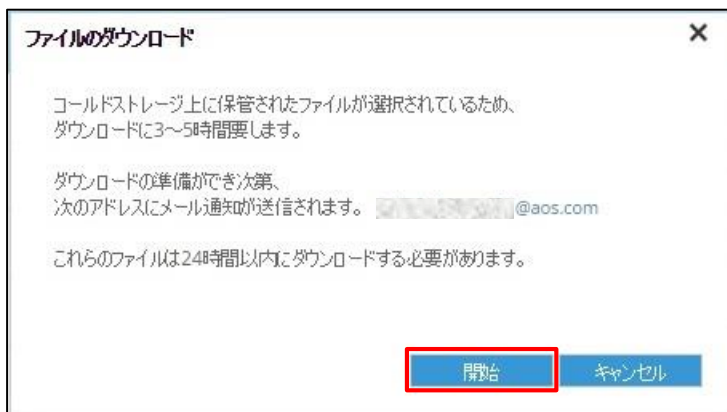
⑧ 復元が完了します。「完了」をクリックして、ホーム画面に戻ります。

Webブラウザからバックアップデータを復元（ダウンロード）する方法を説明します。

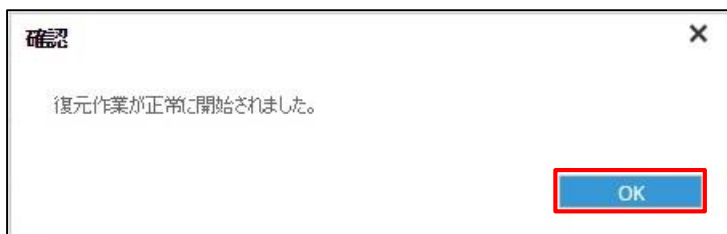


- 1 マイコンピュータへ移動します。
- 2 復元したいデータがあるコンピューターを、プルダウンメニューから選択します。
- 3 アイコンをクリックして復元したいデータがあるフォルダーを表示して、対象のファイル・フォルダーにチェックを入れます。
- 4 「ダウンロード」をクリックします。

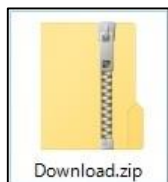
- 5 以下のポップアップが表示されますので、確認の上「開始」をクリックします。
ダウンロードが開始可能になるまで、3~5時間程度の時間を要します。



- 6 以下のポップアップが表示されますので、「OK」をクリックします。



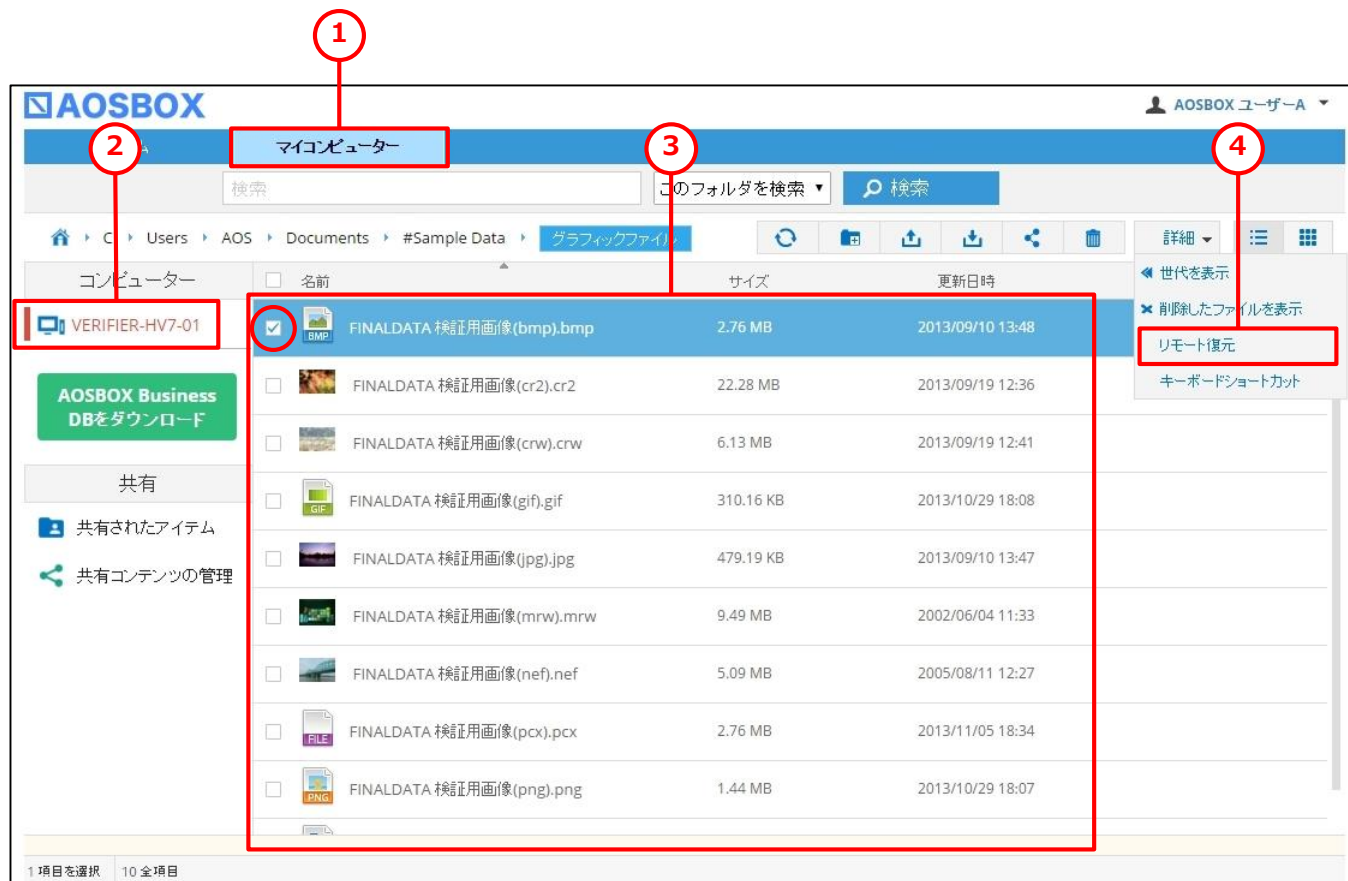
- 7 送信されたメールのリンクからファイルを復元（ダウンロード）します。



複数ファイルを同時にダウンロードした場合は、「Download.zip」という一つのファイルにまとまっています。圧縮されていますので、解凍してお使いください。

バックアップデータの復元は、基本的には**アプリから行う**ようにしてください。Webコンソールからのダウンロードも可能ですが、Webコンソールの場合、コールドストレージの容量制限（ダウンロードは一日100MBまで）があったり、セッションのタイムアウト等の問題があるためです。

Webブラウザ経由のリモート操作によりアプリからバックアップデータを復元する方法を説明します。復元先はAOSBOX Coolがインストールされているパソコンとなります。



- ① マイコンピュターへ移動します。
- ② 復元したいデータがあるコンピューターを選択します。
- ③ アイコンをクリックして復元したいデータがあるフォルダーを表示して、対象のファイル・フォルダーにチェックを入れます。
- ④ 「詳細」 → 「リモート復元」をクリックして、リモート復元のオプション（次ページ図）を表示します。

リモート復元のオプション

復元先

対象のパソコン: VERIFIER-HV7-01

元の場所に復元

別の場所に復元: FOLDERID_Desktop 変数を挿入

マルチスレッドでダウンロードする(高速ですが、より多くのリソースを消費します)

復元する日付範囲

指定した日付範囲内のファイルを復元:

開始: 月, 2月 29, 2016 終了: 月, 2月 29, 2016

既に存在するファイルを上書きする設定

ファイルが既に復元場所に存在する場合は、次の設定を行います:

復元するファイルが新しい場合にのみファイルを上書きする

すべて上書きしない

すべて上書きする

Note: リモート復元は15分以内に開始されます

OK 閉じる

- ⑤ 各オプション（参考：P28）を選択して「OK」をクリックすると、15分以内に復元を開始します。
リモート復元の場合も、ダウンロードが開始されるまで、3～5時間程度の時間を要します。

- ⑥ 以下のポップアップが表示されますので、「OK」をクリックします。

成功

リモート復元が開始されました。

OK

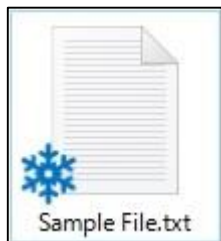
- ⑦ 復元完了後、タスクトレイに表示されるAOSBOX Cool復元ユーティリティーアイコンをクリックして、さらに「開く」をクリックすると、復元結果の詳細を確認できます。

AOSBOX Cool
復元ユーティリティーアイコン：



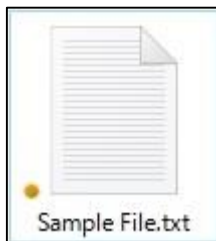
5. バックアップマーカ

各ファイル・フォルダーのバックアップ状況につきましては、「バックアップマーカ」で確認することができます。バックアップ対象のファイル・フォルダーアイコンの左下部分に小さな印が付与されています。



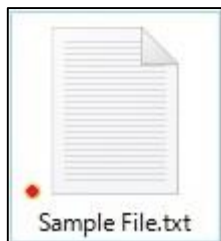
Coolボタン：

最新の状態でバックアップされています。



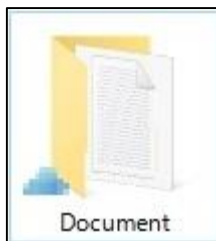
橙色ボタン：

バックアップされていますが、前回のバックアップからファイルが更新されています。（最新の状態がまだバックアップされていません。）



赤色ボタン：

まったくバックアップされていません。



雲マーク：

バックアップ対象になっているフォルダーを意味しています。

バックアップ対象にも関わらず、マーカが付与されていない場合は、以下の手順でマーカを付与するよう設定することができます。

【バックアップマーカの設定方法】

1. タスクトレイにあるAOSBOX Coolアイコンを右クリックします。
2. 「AOSBOX Cool ホーム画面を表示する」をクリックして、ホーム画面を表示します。
3. 「設定」をクリックします。
4. 「高度な設定」をクリックします。
5. 「AOSBOX Coolのマーカを表示する」にチェックを入れます。
6. 右下の「保存」をクリックして、次に表示されるウィンドウで「はい(Y)」をクリックすれば設定完了です。

※バックアップが完了しているにもかかわらずCoolボタンになっていない時は、Windowsのファイルが更新されていない可能性があります。フォルダーの空欄を右クリックして「最新の情報に更新」をクリックすると、ファイルの状態が最新になりCoolボタンになります。



AOSBOX Coolの動作環境について

※最新情報はWebページをご参照ください。

■動作環境

■対応OS

Windows 10 (32bit / 64bit 対応)
Windows 8/8.1 (32bit / 64bit 対応)
Windows 7 (32bit / 64bit 対応)
Windows Vista (32bit / 64bit 対応)
Windows XP (SP3のみ)

日本語版 オペレーティングシステム

※インストールには管理者 (Administrator) 権限が必要です。

※Windows XPのOSに起因する問題が発生した場合は、調査および解決することができない状態になる可能性があります。

■メモリ

上記OSが正常に動作し、512MB以上 (1GB以上を推奨)

■ハードディスク

250MB以上の空き容量 (プログラムファイル用)

■対応機種

PC / AT互換機

Intel Pentium® 4以上、AMD Athlon™ 64以上、または互換プロセッサ

■画面解像度

1024 x 768以上

■ブラウザ

Internet Explorer 8以上、Mozilla Firefox 11以上、Google Chrome

■ネットワーク

128kbps以上 (推奨512kbps以上)

■モバイル端末

iPhone、iPad、iPod Touch (iOS 5.0以上。App StoreにアクセスするためのApple IDが必要)

Android (Android OS 2.2以上。2MB以上のストレージ空き容量。SDカード)

Windows Phone (AOSBOX Web管理ページよりアクセス可能)

■その他

- ・インターネットへの接続環境が必要です。
- ・初回のバックアップはバックアップする容量によって、1日以上時間を要することがあります。
- ・インターネット接続が切断され再度バックアップする際は、続きから実行しますが他の作業に影響が出る (重くなる) 可能性があります。



AOSBOX Coolの動作環境について

※最新情報はWebページをご参照ください。

■おまかせバックアップ対象ファイル

■メール

- ・ Outlook 2003～2013（既定のフォルダーにある*.pstファイル）
- ・ Windows (Live) メール（既定のフォルダーにある*.emlファイル、*.contactファイル、およびstationary files、community files、.oeaccount、rules）
- ・ Outlook Express（既定のフォルダーにある*.dbxファイル、*.wabファイル）

■デスクトップ

デスクトップ上にあるショートカットを除くすべてのファイル・フォルダー

■マイドキュメント

マイドキュメント/パブリック（共有）ドキュメントフォルダーにあるすべてのファイル・フォルダー

■Officeファイル

デスクトップ、ドキュメントフォルダーにある次の拡張子を持つファイル

[.doc][.docx][.dot][.dotx][.docm][.dotm][.txt][.rtf][.wri][.abw][.odt][.ott][.stw][.vor][.sdw][.fodt][.psw][.vot][.sxw][.lwp][.wpd][.ppt][.pps][.pot][.pptx][.pptm][.potx][.potm][.ppam][.ppsx][.ppsm][.ppa][.odp][.otp][.sxi][.sti][.sxd][.sda][.sdd][.vop][.odj][.prz][.shw][.xls][.xlt][.xla][.xlsx][.xlsm][.xltx][.xltm][.xlsb][.xlam][.ods][.ots][.sxc][.stc][.dif][.slk][.fods][.pxl][.vos][.qpw][.wk1][.wk3][.wk4][.mdb][.mdw][.mda][.adb][.ade][.accdb][.accde][.accdt][.accdr][.odb][.apr][.dbf][.odf][.sxm][.pdx][.vsd][.vss][.vst][.vdx][.vsx][.vtx][.odg][.otg][.std][.fodg][.pub][.mpp][.mpd][.mpt][.mpw][.mpx]

■画像ファイル

ユーザーのマイピクチャ、およびパブリック（共有）ピクチャフォルダーにあるすべてのファイル

■音楽ファイル

ユーザーのマイミュージック、およびパブリック（共有）ミュージックフォルダーにあるすべてのファイル

■ビデオファイル

ユーザーのマイビデオ、およびパブリック（共有）ビデオフォルダーにあるすべてのファイル

■ブックマーク

Internet Explorer、Mozilla Firefox、Google Chrome、Opera、およびSafariのブックマーク（お気に入り）



AOSBOX Coolの動作環境について

※最新情報はWebページをご参照ください。

■財務・会計ファイル

デスクトップ、ドキュメントフォルダーおよび以下のフォルダーにある次の拡張子を持つファイル

- ・ C:¥Program Data (Windows XPの場合は C:¥Documents and Settings¥All Users¥Application Data)
- ・ C:¥ACCP
- ・ C:¥OBCWIN
- ・ C:¥MSSQL7

- ・ Microsoft Money:[.mny]
- ・ Quicken:[.qbw][.qel][.qsd][.qph]
- ・ Quickbooks:[.qbb]
- ・ TurboTax:[.tax]
- ・ TaxCut:[.t01][.t02][.t03][.t04][.t05][.t06][.t07][.t08][.t09]
- ・ PeachTree:[.ptb]
- ・ その他:

[.qdf][.ypr][.kyr][.ypb][.acc][.saccp][.jbi][.jbf][.ldf][.mdf][.hb1][.hb2][.hb3][.hb4][.hb5][.hb6][.hb7][.hb8][.hb9][.hb10][.hb11][.hb12][.hb13][.hb14][.hb15][.hb16][.he1][.he2][.he3][.he4][.he5][.he6][.he7][.he8][.he9][.he10][.he11][.he12][.he13][.he14][.he15][.he16][.klb1][.klb2][.klb3][.klb4][.klb5][.klb6][.klb7][.klb8][.klb9][.klb10][.klb11][.klb12][.klb13][.klb14][.klb15][.klb16][.hlx1][.hlx2][.hlx3][.hlx4][.hlx5][.hlx6][.hlx7][.hlx8][.hlx9][.hlx10][.hlx11][.hlx12][.hlx13][.hlx14][.hlx15][.hlx16][.ad1][.ad2][.ad3][.ad4][.ad5][.ad6][.ad7][.ad8][.ad9][.ad10][.ad11][.ad12][.ad13][.ad14][.ad15][.ad16][.ab1][.ab2][.ab3][.ab4][.ab5][.ab6][.ab7][.ab8][.ab9][.ab10][.ab11][.ab12][.ab13][.ab14][.ab15][.ab16][.kd1][.kd2][.kd3][.kd4][.kd5][.kd6][.kd7][.kd8][.kd9][.kd10][.kd11][.kd12][.kd13][.kd14][.kd15][.kd16][.kb1][.kb2][.kb3][.kb4][.kb5][.kb6][.kb7][.kb8][.kb9][.kb10][.kb11][.kb12][.kb13][.kb14][.kb15][.kb16][.kt1][.kt2][.kt3][.kt4][.kt5][.kt6][.kt7][.kt8][.kt9][.kt10][.kt11][.kt12][.kt13][.kt14][.kt15][.kt16][.dd1][.dd2][.dd3][.dd4][.dd5][.dd6][.dd7][.dd8][.dd9][.dd10][.dd11][.dd12][.dd13][.dd14][.dd15][.dd16][.db1][.db2][.db3][.db4][.db5][.db6][.db7][.db8][.db9][.db10][.db11][.db12][.db13][.db14][.db15][.db16][.lb1][.lb2][.lb3][.lb4][.lb5][.lb6][.lb7][.lb8][.lb9][.lb10][.lb11][.lb12][.lb13][.lb14][.lb15][.lb16][.lx1][.lx2][.lx3][.lx4][.lx5][.lx6][.lx7][.lx8][.lx9][.lx10][.lx11][.lx12][.lx13][.lx14][.lx15][.lx16]

■電子書籍とPDFと年賀状ソフト

デスクトップ、ドキュメントフォルダーおよび以下のフォルダーにある次の拡張子を持つファイル

- ・ C:¥Program Data (Windows XPの場合は C:¥Documents and Settings¥All Users¥Application Data)
- ・ C:¥JUST

[.azw][.tpz][.azw1][.chm][.lit][.pdb][.pdf][.mobi][.prc][.tr][.tr2][.tr3][.fb2][.opf][.aeh][.lrf][.lrx][.epub][.pdg][.pkg][.dnl][.djvu][kml][.arg][.bfl][.bkk][.brn][.ceb][.ebk][.ebo][.ebx][.etd][.f4b][.hsb][.imp][.mbp][.meb][.nat][.oeb][.rb][.scb][.skn][.stk][.swb][.tcr][.tk3][.ubk][.vbk][.xeb][.ybk][.zvr]

- ・ 筆まめ:[.fwa][.fwb]
- ・ 筆王:[.fzd][.pdn]
- ・ 筆ぐるめ:[.fga][.fgl][.idx][.fgt]
- ・ 楽々はがき:[.jsr][.jyd]
- ・ はがきスタジオ:[.hsa][.hsd]



AOSBOX Coolの動作環境について

※最新情報はWebページをご参照ください。

メモ

- ・1台のパソコンにつき、1インストールでご使用ください。
- ・1ライセンスキーで1ユーザーアカウントのバックアップが可能です。
- ・バックアップしたファイルをクラウド上から削除すると、バックアップ対象から外れます。
- ・世代管理しているファイルは特定の世代だけクラウドから削除することはできません。
- ・AOSBOX Coolの契約を解除後に再契約しても、以前のバックアップデータは削除されていますので、復元等はできかねます。
- ・バックアップする間隔は、デフォルトで2時間になっています。頻繁にファイルを更新してバックアップを残しておきたい人用の内容です。頻度が多くなければ、バックアップのスケジュールを変更することをお勧めします。
- ・サーバーメンテナンスなどで復元できない時などが発生する可能性があります。利用規約でご同意いただいた範囲外は保証できかねますので、ご了承ください。



AOSBOX
Cool